



商学部 高橋 律ゼミナール

2008年度生用 ガイドブック

演習のテーマ	担当教員氏名
EUC (エンド・ユーザ・コンピューティング) EUC とは、コンピュータシステムを利用して業務を行う人(エンドユーザ)が、自らシステムの構築や運用・管理に携わることです。そのような人達の代表者は、「システムアドミニストレータ」と呼ばれ、関連した国家試験に情報処理技術者試験「初級システムアドミニストレータ試験」(通称：シスアド)があります。	高橋 律
<演習の運営方針および学生に期待すること> 演習 I では、資格取得に力点を置き、MO S (Microsoft Office Specialist) 試験 (Excel)、経済産業省主催情報処理技術者試験 (初級システムアドミニストレータ試験) の合格を目指した学習に取り組んでいます。この情報処理技術者試験制度が、平成 20 年度秋から刷新されます。レベル 1 から 4 までに分類が変わり、エントリ試験、基本試験、ミドル試験、高度試験 (仮称) のように判定基準が新しくなります。エントリ試験は現行の初級シスアド試験を発展的に解消して、大学 1 年生レベルの基本的な知識を測る試験に変わります。そこで高橋ゼミナールではこのレベル 1 のエントリ試験の受験に取り組めます。 3 年次以降の演習 II・III では、各自の研究テーマについて、「EUC」に関する多種多様な内容設定で取り組み、最終的には卒業論文にそれをまとめます。その際、各人の研究発表とそれに基づく討論、内外の文献講読と解釈、フィールドワークを含めた調査研究などさまざまなアプローチが考えられます。大学では、“自主的”であることが大切であるだけに、「自分からすすんで学ぶ」ことを心がけて欲しいと思います。一般の講義とは異なり、少人数で、学生が自ら調べ、専門的な研究を進めていく形式をとります。また、専門的な知識や技術の修得ばかりでなく、合宿やコンパ、OB・OG 会といった年間活動を通じて育まれる人間的交流は、何ものにも代え難いものがあるに違いありません。	
<授業の進め方> (①輪読、②プレゼンテーション、③ディスカッション、④ディベート、⑤レポート制作、⑥論文制作、⑦HP・コンテンツ作成、⑧資格試験準備など)	
<履修学生選抜条件> (①単位取得状況、②面接、③演習履修の前提となる科目などについての審査の有無) (1) 筆記試験があります。内容は表計算に関する簡単な問題で、25 問程度出題します。 (2) 面接を行います。一人 5 分から 10 分程度の個人面接です。 (3) 情報コース所属以外の履修希望者も受け入れています。	
<評価方法・基準> (出席・行事参加、プレゼンテーション回数、レポート・論文内容など) (1) ゼミ全体の三分の二以上、出席して下さい。 (2) 演習 I では MO S 試験、初級シスアド試験を全員受験して下さい。 (3) 演習 II ではデータ調査等の研究活動状況を評価します。 (4) 演習 III では卒業論文を作成、提出して下さい。 (5) 合宿、各種コンパは原則全員参加です。	
<テキスト・参考資料など> (1) Web 教材を活用します。 (2) ゼミの諸連絡は専用メーリングリストを使います。 (3) 各種資料についてはゼミで配布、もしくは指示します。	

現役ゼミ生によるゼミ紹介

現役ゼミ生がゼミを紹介します。

2年生

歓迎会や合宿などゼミの関係を大事にするので楽しいと思います

このゼミの基本は資格を取るための勉強をメインに授業をやっています。
内容はパソコンをなかなかやらない人でも先生がわかりやすく説明してくれるので大丈夫です。
合宿とかもありますみんなで楽しくやれたので合宿は楽しみにしてください。

愉快的な先生によるわかりやすい講義。

初心者にもわかりやすく高橋先生が説明してくれます。

初心者も経験者も1年目は資格試験に向けて勉強します。

就職のためのスキルアップとして勉強してみませんか？

ほかにも合宿やコンパなど大学生特有の活動もしています。

MOS試験やシスアドの資格取得を目指してるゼミだけど・・・メインは遊び(?)じゃなくて合宿などを通して友達との交流や思い出を作ることができるゼミだよ!!

最初はパソコンがとても苦手でしたが、このゼミに入って資格取得の勉強をしていくうちに少しずつ出来るようになってきました。夏に行われる合宿では先輩や同級生、普段から仲の良い友達とも、とても深い関係になることが出来ました。難しいこともあるけど、気の合う仲間と優しい先生と一緒に頑張れちゃいます。

このゼミでは資格取得を目標とした授業を中心にやっていきます。パソコン未経験だった僕でも先生が丁寧に説明をしてくれるのでなんとかついていきます。

勉強以外にも歓迎会でボーリングに行ったり、合宿などでみんなと過ごす時間が長くなるので友達がかなり増えます。

大学一年でやってきた情報処理の授業を思い出してやっていく感じで授業が進むからそこまで苦にならず、MOS検定の合格や、初級シスアドの合格に向けてがんばっていきます。

そして合宿では友達も新しくできたりとても楽しいゼミです。

授業のほかにも、合宿などがあってみんなで楽しく勉強できるゼミです♪♪**女の子もどんどん歓迎です (^△^)** 合宿では、勉強はもちろん夜はみんなでレクレーションとかもあります♪♪みんな仲良しだよ (^ ^)
先生も優しくひとつひとつ丁寧に教えてくれるので初心者の人大丈夫だよ
☆☆

合宿地が非常に遠く大変めんどくさかったですが、合宿の内容そのものはほぼ1日中勉強していたような気がします、それを感じさせないほど**楽しい**ものでした。また MOS の試験についてもその辺のパソコン教室なんかで学習するよりも効率よく学習でき、なおかつ受講料なども取られず非常にお得だと思います。

高橋先生はとても親身になって接してくれるのでとても助かります。
あまりパソコンを使わない人でも授業をちゃんと聞いていれば試験に合格できます。
みんなとても**フレンドリー**になれるので友達が沢山できます。
色々な人が集まるので学校のことや将来についての話し合いもあります。
とても楽しく実績が残るので是非入ってみてください。

先生が**楽しい**ので、授業は毎回退屈しないで受けられます。合宿などコンパなどイベントもあり、先輩達とも仲良くでき、とても楽しいゼミです。

難しいゼミだけど楽しい。色々コンピュータの知識や資格を目標に勉強するゼミ。

眠らず、しっかりと聞いてやっていけば資格の取れる演習だと思います。
わからないことがあったら、ここで知り合った**友達とも協力**して教えあったりできるので楽しいと思います。

合宿に行っても先輩たちが優しくて面白い方ばかりなので退屈はしませんでした。「楽しく学べて資格も取れちゃう」こんな演習無いと思います。

高橋ゼミはみんなで楽しく授業をしています。

また食事会、ボーリング、合宿と**イベント**もありとても楽しいです。

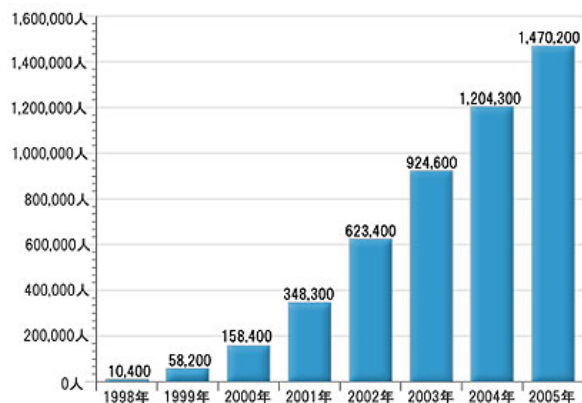
授業がわかりやすい、実際の操作を中心にして、**留学生**でもよく勉強ができるゼミです。パソコンに知識を身につけたい人なら、是非うちのゼミに参加してください。シスアドの勉強は将来の仕事に役に立つし、楽しく資格を取れます。あなたの参加をお待ちします。

このゼミは高橋先生が丁寧に優しく、ユニークに授業を進めていってくれます。ゼミの内容は主に MOS 試験、初級シスアドなど資格取得を目的とした内容になっています。情報系の資格を勉強したいと考えている学生には良いでしょう。

マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト合格記

【MOS 試験とは】 Microsoft Office のアプリケーションソフトを使って、どれだけ要求された作業を確実にこなせるかを判定します。試験の形式はすべて実技試験。試験会場に用意された Windows マシンを使って、与えられた課題にひとつひとつ取り組んでいきます。筆記試験は一切ありません。

Microsoft Office Specialist の受験者数はついに 100 万人を突破。



MOS 試験に合格したゼミ生の感想（抜粋）

授業をある程度聞いて、試験 1 ヶ月くらい前から過去問題をひたすら解き、間違ったところを覚えるようにすれば合格できるはず！！

まずはパソコンに慣れることが大切。苦手意識が強いとそれだけで嫌になってしまうものだと思います。

そしてひたすら基礎の練習。模擬問題の復習など復習をとにかくがんばっていけばそれほどに難しい資格ではないと思います。

そしてパソコンが無いからとは言わずに答えのプリントなどを使ってがんばっていきける。

このゼミのおかげで試験問題がすごく簡単な問題に感じ、試験会場でも真っ先に終わりました。あまりにはやく終わったため合格したのか不安でしたが、点数も 9 割近く取れ非常に満足のいく結果でした。

授業中にやった模擬試験と自主学習で受かりました。模擬試験で間違ったところを復習したり、自分で買ったテキストで勉強しました。

MOS についてはゼミで点数ボロボロだったのですが参考書を買って家で勉強したところ意外に良い点数で参考書を参考にしていたおかげでもあります。

自分はせっかく大学に来て時間があるのだから、何か形に残るモノが欲しいと思い、まず手始めに MOS 試験を受験しようと思いました。
授業では高橋先生がわからない箇所を説明してくれました。
しかし、合格するには何と言っても自主勉強が不可欠です！
自分は本屋で参考書を買ひ、自宅で出題範囲を繰り返し勉強しました。
そして、試験当日…辛くも(笑)合格することが出来ました♪

3 年生では個人研究を行います：3 年のゼミ生の各テーマ紹介

「情報と会計の関連について」をテーマに研究をしているかと思われます。

ユビキタス社会のセキュリティの問題について研究しています。

情報通信について、これから先、音楽配信サービスが新たに進化していくのではないのかといった研究をしています。

証券取引システムの問題について、ヒューマンエラーを防ぐための防止策について研究中です。

メディアの普及と社会について、現代社会メディアの迅速普及は社会が進展するのではないのかといった研究をしています。

情報化社会について 情報を扱う諸活動が顕著であるのではないかと検討しています。

情報化社会の格差が解消されるのか、について考察しています。

情報教育について、もっとモラル教育を徹底すべきではないか。現状と、解決策を研究していこうと思っています。

情報社会におけるプライバシーの問題』について、個人情報保護が進展するのではないのかといった研究をしています。

地震問題について過去に大地震のおきた情報を元としての計算などでの周期が確定しているのではないかと考えて研究しています。

コンピュータについて子供のうちから早期に使用するのはよくないのではないか、といった研究をしています。

無線 LAN についてセキュリティ問題、通信状況について改善や進展するのではない

かといった研究をしています。

インターネット上における倫理について、ネットをコミュニケーションの手段として使用することによって、実際の接触とは違う、様々な問題が起きる。そもそも、ネット上での倫理観を養わせるアカウント性など匿名性をなくすなどの方策について

メディアに対して研究をしています。今メディアでは表現に関する規制がかかっているので、果たしてこれはいいことなのか。また、そのことによって私たちの生活にはどのようなかかわってくるのか。

インターネットとテレビとの提携などによって、メディアの影響力は良くなるのか。それとも悪くなるのか。など私たちの生活にかかわってくるメディア。その環境が変わることで私たちの生活をどのように変えるのかなどを研究しています。

光ファイバーの将来性について現在どのような利用がされており、また今後の光ファイバー進展のことを研究しています。

コンピュータと学校教育について、年を追うごとにコンピュータを使った教育に移行していく中で、自分は、自分たちの周りの技術発達が進むにつれて、コンピュータを有効に使っていき、コンピュータの必要性が高くなったから普及していったのではないかという研究をしています。

ホームネットワークの是非について家庭内のインターネットの進展についての研究をしています。

小売業の立地について、情報の観点からみた立地条件について研究しています。

最近なにかと話題になる WINNY などの P2P ソフト。この P2P ソフトに関する著作権等の問題点、そして CD や DVD の販売促進効果についての研究をしています。

新歓ボウリング大会・夏合宿の様子

